

大学番号：私057

注3

[平成23年度設置]

計画の区分：研究科の設置

注1

認可

茨城キリスト教大学大学院 看護学研究科

注2

【認可】 設置に係る設置計画履行状況報告書

学校法人 茨城キリスト教学園
平成23年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 企画調査室

職名・氏名 シツチョウ タナベ ケイイチ
室長 棚辺 啓一

電話番号 0294-52-3215

（夜間） 0294-52-3215

F A X 0294-53-3254

e-mail kei-tana@icc.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は認可時の基本計画書の「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

認可時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には認可時の旧名称を記載し、その下欄に

() 書きにて、現在の名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部

(□□学部)

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

・大学新設の場合：「〇〇大学」

・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」

・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」

・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」

・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」

・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科（通信教育課程）」

「留意事項実施状況報告書」の場合は、表題を修正してください。

「意見伺い」の場合は、表題を修正してください。

3 大学番号の欄については、平成23年3月11日付事務連絡「大学等の設置に係る設置計画履行状況報告書等の提出について（依頼）」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

学校法人 茨城キリスト教学園

(2) 大学名

茨城キリスト教大学大学院

(3) 大学の位置

〒319-1295

茨城県日立市大みか町6丁目11番1号

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	認可時	変更状況	備考
理事長	(カナヤマ ヒトシロウ) 金山 仁志郎 (平成20年12月)		
学長	(コマツ ミホコ) 小松 美穂子 (平成21年12月)		
研究科長		(ヤマモト マチコ) 山本 真千子 (平成23年4月)	認可後に研究科長人事を行ったため(23)

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。
(例) 平成20年度に報告済の内容 → (20)
平成23年度に報告する内容 → (23)
・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。

(5) 調査対象研究科等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください。
 ・ 様式は, 平成21年度開設の博士後期課程の場合(平成23年度までの3年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が2年以下の場合には欄を削除し, 4年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象研究科等の名称, 定員

調査対象研究科等の名称(学位)	設置時の計画			備考
	修業年限	入学定員	収容定員	
看護学研究科 看護学専攻 (修士課程) 修士(看護学)	2年	6人	12人	基礎となる学部等 看護学部 看護学科

- (注) ・ 「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
 ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。

(5) - ② 調査対象研究科等の入学者の状況

区分	報告年度		平成24年度		平均入学定員 超過率	備考
	平成23年度	平成24年度	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	6 (3) [-]	人 人 () []	人 人 () []	人 人 () []	1.00倍	
志願者数	7 (4) [-]	- (-) [-]	() []	() []		
受験者数	7 (4) [-]	- (-) [-]	() []	() []		
合格者数	7 (4) [-]	- (-) [-]	() []	() []		
B 入学者数	6 (3) [-]	- (-) [-]	() []	() []		
入学定員超過率 B/A	1.00					

- (注) ・ ()内には, 社会人の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 「社会人」については, 認可申請書において貴学が定める社会人の定義に従って記入してください。
 ・ []内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含まれていない学生については記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入して

- ください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
- ・ 「入学定員超過率」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した入学定員、入学者数で算出**してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点第2位まで記入してください。
 - ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお、計算の際は「**入学定員超過率**」と同様にしてください。
 - ・ 「平成23年度」には、平成23年5月1日現在の状況を記入してください。
 - ・ 「平成20～22年度」には、確定した数値を記入してください。

(5) ③ 調査対象研究科等の在学者の状況

学 年	報告年度 平成23年度		平成24年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	[-] 6	[-] -	[]	[]	
2年次	/		[]	[]	
計	[-] 6		[]	[]	

- (注) ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学整数**を記入してください。
 - ・ 「平成23年度」には、平成23年5月1日現在の状況を記入してください。
 - ・ 「平成20～22年度」には、確定した数値を記入してください。

(5) - ④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	退学者数 (a)	在学者数 (b)	入学者に対する 退学者数の割合 (a/b)
平成23年度 (平成23年4月1日～ 平成24年3月31日)	計 [-] 0	(累積)計 [-] 6	0.0%
	うち平成23年度入学者 0人	うち平成23年度 6人	
	(主な退学理由)		
平成24年度 (平成24年4月1日～ 平成25年3月31日)	計 []	(累積)計 []	%
	うち平成23年度入学者 人	うち平成23年度 人	
	うち平成24年度入学者 人	うち平成24年度 人	
	(主な退学理由)		

(注)・各年度の退学者数・在学者数については、該当年度間(例えば、平成22年度であれば、平成22年4月1日から平成23年3月末まで)の状況を記載してください。また、数字については確定した数値を記入してください。

- ・ []内には、留學生の状況について**内数**で記入してください。
- ・ 留學生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人學生」を記載してください。
- ・ 「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度における退学者数】を、【当該対象年度の入学者数+当該対象年度の前年度までの確定した入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。なお、参考までに例示を添付しますので、そちらをご参照ください。
- ・ 「主な退学理由」は、下の項目を参考に、その人数も含めて記入してください。
 - ・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 - ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

2 授業科目の概要

<看護学研究科 看護学専攻>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
共通選択科目	保健統計学特論	1前		2			1				履修希望者がいなかったため(23)
	教育方法学特論	1前		2							
	発達心理学特論	1前		2							
	カウンセリング特論	1前		2							
	栄養生理学特論	1前		2							
	未開講										
専門共通科目	障害者支援特論	1前		2							
	看護学研究法特論	1前	2			5					
	看護理論特論	1前	2			1					
	看護倫理特論	1前	2			1	1				
	看護形態機能学	1前		2		1					
	ヘルスプロモーション特論	1後		2		1	1				
	コンサルテーション特論	1後		2		1	1				
看護管理学特論	1後		2		1						
専門科目	基礎看護科学分野										
	<基盤実証看護学領域>										
	看護生体情報学特論	1後		2		1					
	看護生体情報学演習	1後		2		1	1				
	応用看護技術学	1後		2			1				
	応用看護技術学演習	1後		2		1	1				
看護学特別研究(基盤実証看護学)	1~2通		8		2						
実践看護学分野	<生活支援看護学領域>	未開講									
	慢性疾患看護学特論	1前		2		1	1				履修希望者がいなかったため(23)
	未開講										
	慢性疾患看護学援助特論Ⅰ	1前		2		1	1				履修希望者がいなかったため(23)
	慢性疾患看護学演習Ⅰ	2前		3		1	1				
	未開講										
	慢性疾患看護学援助特論Ⅱ	1後		2			1				履修希望者がいなかったため(23)
	慢性疾患看護学演習Ⅱ	2前・後		3			2				
	成人・老年看護学特論	1前		2		1	1				
	成人・老年看護学演習	1後		2		1	3				
	地域看護学特論-地域組織活動論-	1前		2		1					
	地域ヘルスケア演習	1前		2		1					
	看護学特別研究(生活支援看護学)	1~2通		8		2	2				
課題研究	2前・後		2		1	2					
慢性疾患看護学実習	2前・後		6		1	2					
<発達支援看護学領域>											
	発達支援看護学特論Ⅰ	1前		2		2					
	発達支援看護学特論Ⅱ	1後		2		1		1			
	ウィメンズヘルスケア特論	1前		2		2					
	ペリネイタルケア特論	1後		2		2					
	発達支援看護学演習Ⅰ(小児)	1後		2		2		1			
	発達支援看護学演習Ⅱ(母性)	1後		2		2					

看護学特別研究（発達支援看護学）	1～2通	8	3	1			
<精神看護学領域>	未開講						
精神保健学特論	1前	2	1	1			履修希望者がいなかったため（23）
	未開講						
臨床精神看護学特論	1後	2	1				履修希望者がいなかったため（23）
	未開講						
精神看護学演習	1後	2	1	1			履修希望者がいなかったため（23）
	未開講						
看護学特別研究（精神看護学）	1～2通	8	1	1			履修希望者がいなかったため（23）

- (注) ・ 認可申請書の様式第2号（その2の1）に準じて作成してください。
- ・ 設置認可時の授業科目全て（兼任、兼任教員が担当する科目を含む。）を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時（平成22年度に認可された大学等は設置認可時）より変更されているものは赤字見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
 なお、昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査年月等を「備考」に記入してください。（今後審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。）
 - ・ 「配当年次」について、設置認可申請時に開講時期を記載する必要がなかった学部等（平成19年度認可以前）についても、設置認可時の状況を黒字で記載してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても、「(1) 授業科目表」にはその状況を反映させてください。（ただし、「(3) 未開講科目」欄には記載する必要はありません）。

(2) 授業科目数

認可時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
3	38	0	41	3	38	0	41	
				[0]	[0]	[0]	[0]	

- (注) ・ 未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する（資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。）とともに、[] 内に、設置認可時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由，代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 設置認可時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず，何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については，記入しないでください。（ただし，未開講科目があった場合は，（１）「授業科目表」にその状況を反映させてください。）

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由，代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 設置認可時の計画にあった授業科目を何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「認可時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{認可時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{0.00\%}$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て，小数点第2位までを記入してください。

3 施設・設備の整備状況, 経費

区 分		内 容				備 考			
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計				
	校 舎 敷 地	0㎡	56,110.03㎡	3,407.76㎡	59,517.79㎡				
	運 動 場 用 地	11,515.18㎡	80,714.90㎡	0㎡	92,230.08㎡				
	小 計	11,515.18㎡	136,824.93㎡	3,407.76㎡	151,747.87㎡				
	そ の 他	141,530.19㎡	30,545.65㎡	2,092.18㎡	180,168.02㎡				
	合 計	159,045.37㎡	167,370.58㎡	5,499.94㎡	331,915.89㎡				
(2) 校 舎	専 用		共 用	共用する他の 学校等の専用	計	建築計画と登記上面積との誤差及び補正申請書の誤記入のため訂正 (23)			
	36,660.94㎡ 30,587.54㎡ (36,660.94㎡) -(36,727.14㎡)	0㎡ (0㎡)	24,823.62㎡ (24,823.62㎡)	61,484.56㎡ 55,411.16㎡ (61,484.56㎡) -(61,550.76㎡)					
(3) 教 室 等	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	大学全体 補正申請書の誤記入のため訂正 (23)			
	83室 67室	10室	34室	6室 5室 (補助職員3人)	2室 (補助職員2人)				
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称		室 数						
	看護学研究科		15 室						
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等の名称	図 書	学術雑誌		視聴覚資料	機 械 ・ 器 具	標 本		
		〔うち外国書〕 冊	〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕				点	点
	看護学研究科	10,188 [1,640] (10,188 [1,640])	86 [24] (86 [24])	5 [2] (5 [2])	469 (469)	55 (55)	225 (225)		
	計	10,188 [1,640] (10,188 [1,640])	86 [24] (86 [24])	5 [2] (5 [2])	469 (469)	55 (55)	225 (225)		
(6) 図 書 館	面 積		閱 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数		大学全体		
	3,278.12㎡		378席		260,000冊				
(7) 体 育 館	面 積		体 育 館 以 外 の ス ポ ー ツ 施 設 の 概 要				大学全体		
	3,654.39㎡		テニスコート		ミニグラウンド				
(8) 経 費 の 見 積 り 及 び 維 持 方 法 の 概 要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	図書費には電子ジャーナル・データベースの整備費（運用コスト含む）を含む。
		教員1人当り研究費	350千円	350千円	図書購入費	5,001千円	872千円	872千円	
	共同研究費等	2,000千円	2,000千円	設備購入費	23,117千円	500千円	500千円		
	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次		
		1,300千円	1,000千円	千円	千円	千円	千円		
学生納付金以外の維持方法の概要			検定料・補助金・資産運用収入等						

- (注) ・ 設置認可時の計画を、認可申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成23年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(23)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。

4 既設大学等の状況

大学の名称	茨城キリスト教大学								備考
既設学部等の名称	修業 年限	入 学 定 員	編入学 定員	収 容 定 員	学位又 は称号	定員 超過率	開 設 年 度	所 在 地	
	年	人	年次 人	人		倍			
文学研究科									
英語英米文学専攻	2	10	—	20	修士（文学）	0.05	平成7		
教育学専攻	2	10	—	20	修士（文学）	0.2	平成7		
文学部									
現代英語学科	4	70 100	2年次5 3年次5	305 425	学士（文学）	0.89	昭和42		※平成23年度より入学定員30人減。(23)
児童教育学科	4	140	2年次5 3年次15	605	学士（文学）	1.08	昭和57	茨城県日立市大みか町6丁目11番1号	
文化交流学科	4	60	3年次5	250	学士（文学）	1.18	平成10		
生活科学部									
人間福祉学科	4	60 90	3年次10	260 380	学士（生活科学）	0.86	平成12		※平成23年度より入学定員30人減。(23)
食物健康科学科	4	80	—	320	学士（生活科学）	1.14	平成12		
看護学部									
看護学科	4	80	—	320	学士（看護学）	1.19	平成16		

- (注) ・ 本調査の対象となっている大学等の設置者（学校法人等）が、既に設置している全ての大学の学部、学部の学科、短期大学の学科及び高等専門学校の学科について、大学、短期大学又は高等専門学校ごとに、平成23年5月1日現在の状況を記入してください。
（専攻科に係るものについては、記入する必要はありません。）
- ・ 認可申請書の様式第2号（その1の1）に準じて作成してください。
 - ・ 「定員超過率」には、標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点第2位まで（小数点第3位を切り捨て）を、学科（短期大学において専攻課程を設置している場合には、専攻課程）単位で記入してください。なお、学生募集停止を行った学科（短期大学において専攻課程を設置している場合には、専攻課程）の記載は不要です。
 - ・ 学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員と収容定員は「—」とし、「備考」に「平成〇年より学生募集停止」と記入してください。

6 留意事項に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
認 可 時 (平成22年10月)	シラバスの授業計画について、講義内容が不明確であるため、具体的に記載するよう改めること。	すべての科目で、授業内容・授業概要・授業計画について修正・加筆を加え、特に授業計画については各回のテーマを具体的に表記し、講義や演習内容ができるだけ明確になるようにした。また「看護学特別研究」は研究指導教員ごとのシラバスを作成し、よりわかり易いものにした(別紙参考資料1)。(23)	該当なし
設置計画履行状況 調 査 時 (△△年△△月)			

- (注) ・ 「認可時」には、当該大学等の設置認可時に付された留意事項(学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。)と、それに対する履行状況等について、毎年度、具体的に記入し、報告年度を()書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された留意事項に対する履行状況等について、毎年度、具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料を添付してください。
 - ・ 定員管理に係る留意事項への履行状況については、指摘を受けた学科等についてのみ記入してください。
 - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。